

義援金の状況



東日本大震災後、これまで市に約89億円の義援金が寄せられています。義援金は、国内外から日本赤十字社や中央共同募金会に寄せられ岩手県に配分されたものと、岩手県災害義援金募集委員会に寄せられたものを合わせた国・県義援金のほか、市に直接寄せられた釜石市災害義援金に分けられます。これらは、市の災害義援金配分委員会の審議を経て被災者への見舞金として配分され、住宅や家族を失った被災者の生活支援の役割を果たしています。

問い合わせ…市地域福祉課 (☎22-0177)

釜石市災害義援金の配分状況 (総額5億437万2,977円)

死亡または行方不明者見舞金 7,379万9,000円	中小企業等事業者災害見舞金 9,300万円	住家損壊等見舞金(全・半壊、全・半焼) 2億1,836万9,000円	① ② ③ ④	震災孤児・遺児への支援など 7,200万4,977円	
①住家損壊等見舞金(浸水区域内一部損壊) ③住家損壊等見舞金(ひとり親)		830万円 770万円	②住家損壊等見舞金(貸家・施設入所など) ④住家損壊等見舞金(要介護・障がい者)	1,850万円 1,270万円	
死亡または行方不明者見舞金……………	7万円	住家損壊等見舞金(全・半壊、全・半焼)……………	5万5,000円	震災孤児への支援……………	100万円
中小企業等事業者災害見舞金……………	10万円	震災遺児への支援……………	50万円		
住家損壊等見舞金(浸水区域内一部損壊)……………	10万円				
住家損壊等見舞金(貸家・施設入所など)……………	10万円				
住家損壊等見舞金(ひとり親)……………	10万円				
住家損壊等見舞金(要介護・障がい者)……………	10万円				

※平成26年3月31日現在までの累計です。

国・県からの義援金の配分状況 (総額83億6,819万4,000円)

死亡または行方不明者見舞金 18億1,928万3,000円	住家損壊等見舞金(全壊・全焼) 56億1,551万8,000円	住家損壊等見舞金(半壊・半焼) 7億6,513万6,000円	
⑤住家損壊等見舞金(入所先社会福祉施設の半壊・半焼) ⑥家屋被害数などに対する未確定分	3,630万4,000円 1億3,195万3,000円	⑤	
死亡または行方不明者見舞金……………	172万3,000円	住家損壊等見舞金(入所先社会福祉施設の半壊・半焼)……………	59万1,000円
住家損壊等見舞金(全壊・全焼)……………	172万3,000円		
住家損壊等見舞金(半壊・半焼)……………	106万2,000円		

※平成26年3月31日現在までの累計です。

寄付金の状況 (平成25年度分)

●教育関係の寄付金…教育関係の整備など、子どもたちのための事業などに活用されます。

★教育振興基金

25年度は小・中学校の図書購入に140万円を活用しました。

個人	44件	703万6,817円
団体	31件	414万2,911円
合計	75件	1,117万9,728円

★スポーツ振興基金

全額を26年度分に繰り入れしました。

個人	1件	500円
団体	4件	92万8,220円
合計	5件	92万8,720円

★東海市スクラムかまいし復興基金支援

1団体から196万3,500円の寄付をいただき、25年度は市内小学校遊具施設設置に活用しました。

個人	217件	1,535万6,162円
団体	83件	2,896万 338円
合計	300件	4,431万6,500円

●ふるさと寄付金…復興を目的とした事業や寄付者の申し出に沿った事業に活用されます。

震災以降に寄せられたふるさと寄付金の合計は、12億9,682万7,513円となりました。25年度は釜石大町駐車場の整備のため5億996万3,224円、水産業の施設整備のため5,302万2,900円、被災者住宅再建支援のため6,431万8,000円を活用しました。

問い合わせ

教育振興基金・東海市スクラムかまいし復興基金支援…市教育委員会総務課 (☎22-8832)
スポーツ振興基金…市教育委員会スポーツ推進課 (☎22-8836)
ふるさと寄付金…市財政課 (☎22-2111 内線125)



職種・採用予定人数

- 一般事務(大学・短大・高校卒) 12人程度
- 電気 1人程度
- 機械(大学卒) 2人程度
- 保健師 2人程度

① 受験資格
●一般事務 ① 大学を卒業した人または平成27年3月までに卒業見込みの人で、昭和59年4月2日から平成5年4月1日までに生まれた人(平成27年4月1日現在の年齢が30歳以下)
【短大卒】短大を卒業した人または平成27年3月までに卒業見込みの人で、昭和61年4月2日から平成7年4月1日までに生まれた人(平成27年4月1日現在の年齢が28歳以下)
【高校卒】高校を卒業した人または平成27年3月までに卒業見込みの人で、昭和63年4月2日から平成9年4月1日までに生まれた人(平成27年4月1日現在の年齢が26歳以下)

② 電気(次の①、②のどちらかに該当する人)
① 大学を卒業した人または平成27年3月までに卒業見込みの人で、昭和59年4月2日から平成5年4月1日までに生まれた人(平成27年4月1日現在の年齢が30歳以下)
② 1級電気工事施工管理技士または第3種以上の電気主任技術者の資格を有している人(学歴不問)で、昭和54年4月2日以降に生まれた人(平成27年4月1日現在の年齢が35歳以下)

③ 機械
大学を卒業した人または平成27年3月までに卒業見込みの人で、昭和59年4月2日から平成5年4月1日までに生まれた人(平成27年4月1日現在の年齢が30歳以下)

Interview

信頼される職員を目指す

復興に携わりたい、釜石市民のために仕事をしたいという思いで、市職員を志望しました。主に工事などの入札事務を担当しています。直接市民の皆さんと接する機会はない部署ですが、自分が担当課と業者との間に立って仕事を行うことで、復興に関わるような大きな仕事などの契約が進んでいくことにやりがいを感じています。もっと多くのことを学び、経験を積んで、市民の皆さんから信頼されるような職員を目指して頑張ります。

財政課 主事補
加藤 直人
(平成26年度採用)

④ 保健師
保健師の資格を有している人(平成26年度中に実施される国家試験において免許取得見込みの人を含む。)で昭和59年4月2日から平成7年4月1日までに生まれた人(平成27年4月1日現在の年齢が30歳以下)

⑤ 申し込み 受験案内と申込書を、市総務課と各地区生活応援センターで配布します。また、市ホームページからもダウンロードできます。

⑥ 受付期間 7月16日(水)～8月21日(木)(郵送は期限日必着)月・金曜日、8時30分～17時15分 ※土・日・祝日は除く

⑦ 第1次試験日/会場
平成26年9月21日(日)、釜石・大槌地域産業育成センター

⑧ 問い合わせ 市総務課職員係(只越町3-9-13) ☎22-2111 内線115

消防士(釜石大槌地区行政事務組合職員)を募集します

採用予定人数…………… 1人(平成27年4月1日採用予定)

◆受験資格…………… 高等学校卒業(平成27年3月31日卒業見込みの人を含む)の学歴があり、平成元年4月2日～平成9年4月1日に生まれた人

◆一次試験日…………… 9月21日(日)

◆試験会場…………… 市教育センター(筆記試験)と双葉小学校校庭・体育館(体力測定)

◆申込期限…………… 8月14日(木)

※釜石市または大槌町のホームページから受験案内と受験申込書がダウンロードできます。詳しくは、下記までお問い合わせください。

問い合わせ 釜石大槌地区行政事務組合総務課 (☎31-1336)